

農家に学んで70年 農文協創立70周年記念シンポジウム

## 地域カフォーラム

# 地域・コミュニティ・共同体の 「未来への可能性」

「無縁社会」「オールドニュータウン」「限界集落」……人びとの社会的孤立が深刻化するいま、哲学者の内山節氏は、「関係性、共同性、結びつき、利他、コミュニティ、そして『共同体』が未来へ向けた言葉として使われるようになってきた」と述べています。(農文協『共同体の基礎理論 自然と人間の基層から』(「シリーズ 地域の再生」第2巻)。

また農文協が、この春創刊した「季刊地域」は、その目的をこう述べています。

「いま、政治や経済がいかによろごうと、『ゆるがぬ暮らし』『ゆるがぬ地域』をつくり出そうとするさまざまな実践が各地で行なわれています。本誌は、そうした人びとや地域に学び、地域に生き、地域を担い、地域をつくらうとする人びとのための雑誌です」

地域・コミュニティ・共同体の「未来への可能性」が問われるいま、農文協は、『共同体の基礎理論』の発行、『季刊地域』の創刊、そして「農家に学んで70年」の農文協創立70周年を記念し、かがり火発行委員会、三人委員会哲学塾ネットワークとの共催で、下記のように「地域カフォーラム」を開催します。

### 【基調講演】

## 「地域の力」 内山節氏

### 【パネルディスカッション】

#### ◆第一部「女性の力」14:15~

松場登美氏 (島根県 榊石見銀山生活文化研究所取締役所長、(株)他郷阿部家代表)

野老真理子氏 (千葉県大網白里町 大里総合管理(株)代表取締役)

米田雅子氏 (慶応大学理工学部教授、建設トップランナー倶楽部代表)

#### ◆第二部「若者の力」15:30~

鈴木桃子氏 (元島根県海士町観光協会勤務)

三浦絵里氏 (新潟県上越市・NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部)

木村真樹氏 (愛知県名古屋市・コミュニティ・ユース・バンクmomo代表理事)

#### ◆第三部「首長の力」17:00~

杉本博文氏 (福井県池田町長)

岡庭一雄氏 (長野県阿智村長)

笠松和希氏 (徳島県上勝町長)

各パートの最後に、内山氏よりコメントをいただきます。

■日時 2010年5月9日(日) フォーラム13:15開場 13:30開始 19:00終了  
懇親会 19:30~21:00

■会場名 フォーラム 明治大学リバティータワー 1103教室  
懇親会 明治大学別棟1階 カフェパンセ  
(東京都千代田区神田駿河台1-1 JR御茶ノ水駅徒歩5分)

■定員 160名(申込先着順)

■参加費 フォーラム3000円 懇親会2000円(当日会場受付にてお支払いいただきます。)  
懇親会参加(チェックしてください)

■申込方法 下記お申込書ご記入の上、4月30日までにFAX03-3585-3668(農文協地域カフォーラム事務局)までお送りください。お返し「参加証」を郵送いたします。

◆主催 (社)農山漁村文化協会、かがり火発行委員会、三人委員会哲学塾ネットワーク

◆協賛 新たな多数派の思想の形成をめざす100人委員会、ものづくり生命文明機構、雑報縄文ふるさと食農ほんわかネット、共存の森ネットワーク

切り取らずこのままお送りください

お申し込み

■ご住所・〒( )

■お名前

■TEL ( )

■FAX ( )

■お勤め先・所属

■E-mailaddress @

お問い合わせ先 農文協・企画開発局(福田・岡部)TEL03-3585-1141 FAX03-3585-3668